

を進めます。ジオパークについては、県と連携しながら関係地域との広域的な交流を図ります。

外国人旅行者への対策としては、富裕層をターゲットとしたクルーズ船誘致を国、県の協力を得ながら地域と連携して取り組みます。

## (6) 交通インフラの整備

産業の活性化や防災対応等のためには、大都市圏と直結した航空路の開設や小木・直江津航路の変則ダイヤの解消など、利便性の向上が必要不可欠です。

航空路については、滑走路2千メートル化を目指し、地権者全員の同意を取得したうえで、国と県に事業化に向けた働きかけをします。

航路については、両津・新潟航路で4月から航路運賃の大幅な割引を行うとともに、小木・直江津航路の船舶建造を引き続き支援します。

### 主な事業

保育料2人目無料化事業

1789万円

若者定住支援事業

537万円

チーム佐渡推進事業

200万円

佐渡版戸別所得補償事業

6130万円

プレミアム商品券発行事業

4649万円

宿泊満足度向上事業

1150万円

三大遺産PR・誘客促進事業

2618万円

## 人材育成・確保対策

### (1) 人材の育成

佐渡の魅力や職業の実態を知らずに島を離れる若者が多いことから、子どもの頃から郷土を知る教育を推進する必要があります。また、地域の人材不足を解消するためには、担い手やリーダーの育成が必要であり、医療・福祉・介護等の現場では、資格取得などの環境づくりが必要です。

子どもの教育については、新たに設置する佐渡博物館などを活用し、

「佐渡学」推進により郷土愛を育成するとともに、島内企業への職場見学や就労体験の充実により職業観を醸成します。

担い手等の育成については、年齢や立場、職種に応じた人材育成セミナーの開催や専門的な資格取得を支援します。

### (2) 人材の確保

佐渡には専門的な知識や人脈など



的・専門的な視点を有する優秀な人材を観光戦略官と広報戦略官として採用します。また、地域おこし協力隊の増員を図るとともに、地域活動が大学の単位取得につながる域学連携やインターンシップ等を推進します。

看護師確保については、家賃補助に加え、就職奨励金や面接費用の助成を創設し、島外看護学生への勧誘を積極的に行うとともに、奨学金制度の見直しにより一人でも多くの看護師を確保します。

### 主な事業

小・中学校総合学習支援事業

1584万円

外部人材活用事業

1328万円

看護師等確保対策事業

1663万円

を有する人材が不足していることから、外部から優秀な人材を確保し、地域医療においては、看護師不足が深刻な状況であるため、喫緊な看護師確保対策が必要です。

外部人材の確保については、客観

## 高齢者・障がい者等福祉対策

### (1) 高齢者の生きがいづくり

高齢者の知恵や技術は貴重な財産であることから、その経験を活かして楽しく生活できる生きがいづくりや健康寿命を延ばす対策が必要です。また、高齢者が安心して暮らすためには、多様な福祉サービスが受けられる環境づくりが必要です。

生きがいづくりについては、庭先集荷などにより、市内の飲食店等での

地場産品の利用拡大を図るとともに、高齢者や女性が生きがいを持って働く仕組みを推進します。また、介護保険ボランティアポイント制度の充実を図り、高齢者の健康づくりと社会参加活動を促進します。

健康寿命を延ばす対策については、大学との連携により健診結果を分析し、生活習慣病の予防を推進します。また、認知症本人とその家族を支